



Sompo Japan
Nipponkoa

大切な家財の火災保険 ご加入をご検討ください！

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、
損保ジャパンと日本興亜損保が
2014年9月1日に合併して誕生した会社です。



『家を購入するときに火災保険に加入したから大丈夫！』
建物のみにしか火災保険に加入していない場合、家具や家電製品などの**家財の損害は補償されません。**
また、万が一事故が起きた場合に、家財の損害額は意外と**高額**になります。



Check Point

家具や家電製品などの家財は、建物とは別に家財を保険の対象としてご契約いただかなければ、損害を受けても保険金が支払われません。

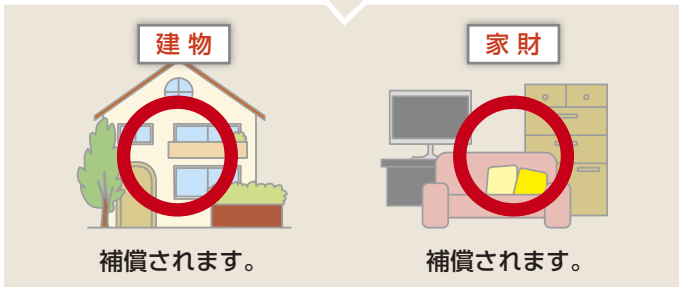
詳しくは裏面を check!! >>>

建物のみの補償だけでは、生活の立て直しに多額の費用が発生します。

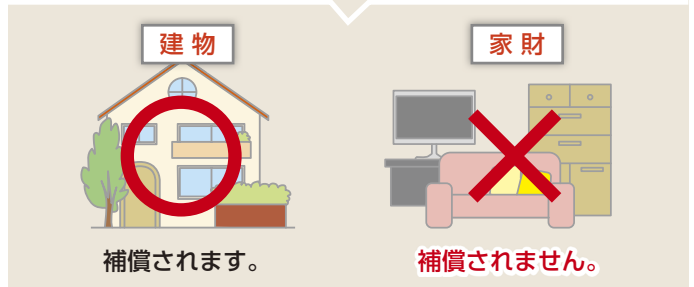
家具や家電製品などの家財(生活用の動産)は、建物とは別に家財を保険の対象としてご契約いただかなければ、損害を受けても保険金が支払われません。

家財の補償もお忘れなく!!

建物と家財 それぞれに火災保険をかけた場合



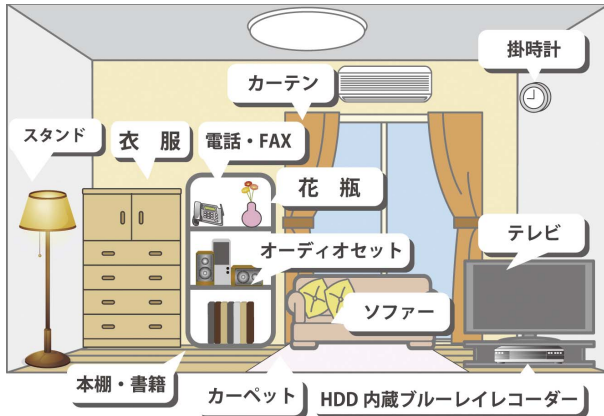
建物のみに火災保険をかけた場合



リビングを見渡すだけでもこんなに家財はあります。

家具や衣類、カーテンやテレビ、書籍など、家財にはさまざまなものがあります。万が一の際に一度に買い揃えるとかなりの高額になるため家財の保険金額は新価で設定することをおすすめします。

参考 家財の新価※の目安(平成27年1月時点)



世帯主の年齢	ご家族構成	新価の目安
25歳前後	夫婦	490万円
30歳前後	夫婦+子供1名	790万円
35歳前後	夫婦+子供2名	1,090万円
40歳前後	夫婦+子供2名	1,310万円
45歳前後	夫婦+子供2名	1,520万円
50歳前後・以上	夫婦+子供2名	1,730万円
独身世帯		300万円

※保険の対象と同一の質、用途、規模、型、能力のものを再取得するのに要する額をいいます。

消火活動による家財の水濡れも補償!!



建物が火災による損害をあまり受けていない場合でも、家財は火災による損害や消火活動による水濡れ損害により、全損に近い損害を受けることがあります。また、お客さまご自身が気をつけていても、隣家の失火や放火の可能性もゼロではありません。



家財の火災保険にご加入されていれば、火災による家財の損害だけでなく、消火活動による家財の水濡れ損害等も補償します。

■このチラシは個人用火災総合保険の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。また、その他の補償内容等につきましては、必ずパンフレットまたは「ご契約のしおり」等をご確認ください。

 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL.03-3349-3111
 <公式ウェブサイト><http://www.sjnk.co.jp/>

